



令和3年 9月 1日

第 165 号

## 令和2年度社会福祉法人標茶町社会福祉協議会事業報告

人口減少・少子高齢化・過疎化、地域経済の疲弊が進み、地域社会のあり様に変容する中で、既存の社会福祉制度やサービスだけでは対応しきれないほど地域生活課題は複雑・複合化しています。

これらの地域生活課題のため、地域共生社会の実現を目指し、地域生活課題の解決に資する支援を包括的に提供する体制の整備が求められており、地域福祉の推進役である社会福祉協議会が、それぞれの地域の状況に応じて積極的に関わるべく、地域の課題、住民の生活課題への対応と解決に向けた取り組みを、行政、関係機関・団体、住民と連携、協力して行う必要があります。

本会は、第6期地域福祉実践計画の基本目標である「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」という活動理念の実現を目指す組織としてのネットワークを生かした地域福祉活動を推進し、住民に信頼・理解される社会福祉協議会づくりに努めて参りました。

令和2年度はコロナ禍の中、感染防止対策を講じながら各種事業等を実施して参りましたが、本会が主催する福祉運動会、ほ〜っとサロン、社会福祉研究大会、社会福祉活動者研修交流会等は開催を中止し、理事会専門部会、ボランティアセンター運営委員会等は書面会議開催と致しました。

以下、4つの事業実施方針に基づく取り組み結果及び事業評価について報告致します。

### 1. 基盤強化について

各種福祉施策は、地域福祉や社会活動のあり方に大きく影響を及ぼすものであり、それらに対応できるよう3部会（総務部会・厚生部会・地域改善ボランティア部会）、正副会長会議、理事会・評議員会を開催（3部会は書面会議）し、役職員一体となった組織運営を行った一方、役職員の資質向上を目的とした、釧路地区社会福祉協議会連絡協議会主催の地域支え合い活動推進セミナーや社協役職員研修会は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため中止となり、参加はかかないませんでした。

又、財政については、補助金・委託料の趣旨を踏まえた効果的な業務執行に努めました。

### 2. 住民参加、協働による福祉について

「誰もが暮らしやすい地域づくりの推進」をするため、各種制度・施策の動向や地域の取り組みなど、継続した事業展開から課題（ニーズ）を把握し、関係機関と共有しながら、地域住民に密着した事業推進を図りました。

ボランティア活動内容については、ボランティア実践者の高齢化などの課題はあるものの、釧路地区ボランティア活動推進会議の出席等ボランティア活動推進について努めて参りました。

小中高生を対象に、総合的な学習として、車椅子体験、高齢者疑似体験、手話体験など出前講座を実施しました。児童・生徒の皆さんが高齢者福祉等の知識や技術を習得する涵養の一助となるよう、今後も継続し関わりを重視して参ります。

愛情銀行に預託された金品についても、コロナ禍の厳しい経済状況の中、ご協力をいただきました。

広報誌「ふれあい」とボランティアセンター情報誌「自遊時間」については、社会福祉協議会の事業実施状況なども含め計画どおり発行いたしました。

又、ホームページによる、より身近な広報活動を行いました。引き続きタイムリーな情報提供に努めて参ります。

社協史の編纂については、編纂委員による編纂作業を推進して参りました。

### 3. 福祉課題の把握と先駆的な事業の開発について

地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みを目指し、制度内の福祉サービスでは対応しにくい新たな福祉課題・生活課題を把握し、多様な事業展開に努めて参りました。

「福祉金庫資金」及び「助け合い資金」の貸付事業では、町民の応急的な生活資金かつ、利用者の生活背景に意を配りながら利用・活用されました。

心配ごと相談所事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により、就労制限を受けている相談などを受け、「ハローワーク」や「釧路管内生活相談支援センター」の情報提供を行い、町民の方々の悩み解決となるよう事業実施しました。

### 4. 地域に根ざした福祉サービスの支援体制について

地域の福祉サービスを検証し、利用者本位の福祉サービスの実現に向け、利用者の立場に立ったサービスと地域住民に密着した効果的な支援体制の確立に努めて参りました。

指定居宅介護支援事業所については、引き続き利用者の立場に立った支援とサービスの向上、事業増収に努めて参りました。

標茶町安心サポートまもるについては、高齢や障がい等により判断能力が十分でない方の権利を守るため、「成年後見制度」や「日常生活自立支援事業」等の相談・申立支援を行うなど、町民の権利が守られるよう、関係機関との連携を図りながら事業実施しました。

子育て支援活動としての、「標茶町子育てサポートセンターまーぶる」の取り組みについては、依頼会員と提供会員において事業実施を行いました。引き続き事業拡大のため事業周知に努めるとともに、関係機関と連携を図りながら会員の新規会員登録の促進等を行い、安心・安全な事業を推進して参ります。

以下、事業ごとの実施状況については、次のとおりです。

令和2年度標茶町社会福祉協議会法人運営事業会計収支決算書 (単位:円)

勘定科目		当初予算額	決算額	差異	
事業活動による収支	収入の部	<b>会費</b>	1,400,000	1,411,600	△ 11,600
		個人会費収入	800,000	813,600	△ 13,600
		特別会費収入	500,000	495,000	5,000
		賛助会費収入	100,000	103,000	△ 3,000
		<b>寄付金収入</b>	970,000	1,436,582	△ 466,582
		一般寄付金収入	800,000	1,288,685	△ 488,685
		経常経費寄付金収入	170,000	147,897	22,103
		<b>経常経費補助金収入</b>	46,724,000	44,774,419	1,949,581
		市区町村補助金収入	46,724,000	44,774,419	1,949,581
		<b>共同募金配分金収入</b>	2,741,000	2,239,549	501,451
		一般募金配分金収入	1,679,000	1,298,649	380,351
		歳末たすけあい配分金収入	1,062,000	940,900	121,100
		事業活動による収支	収入の部	<b>受託金収入</b>	3,330,000
市区町村受託金収入	2,998,000			2,328,600	669,400
都道府県社協受託金収入	332,000			455,550	△ 123,550
<b>貸付事業収入</b>	150,000			90,000	60,000
償還金収入	150,000			90,000	60,000
償還金収入	150,000			90,000	60,000
<b>事業収入</b>	3,312,000			2,877,020	434,980
利用料収入	3,312,000			2,877,020	434,980
<b>受取利息配当金収入</b>	1,000			374	626
<b>雑収入</b>	375,000			109,631	265,369
事業活動収入計(1)	59,003,000			55,723,325	3,279,675

令和2年度標茶町社会福祉協議会法人運営事業会計収支決算書(単位:円)

勘定科目		当初予算額	決算額	差異		
事業活動による収支	支出の部	人件費支出	39,710,000	38,836,438	873,562	
		事業費支出	6,757,000	5,032,069	1,724,931	
		事務費支出	9,998,000	6,556,989	3,441,011	
		貸付事業支出	150,000	50,000	100,000	
		共同募金配分金支出	1,981,000	1,901,900	79,100	
		一般募金配分金事業	1,011,000	961,000	50,000	
		歳末助け合い配分事業	970,000	940,900	29,100	
		助成金支出	710,000	620,000	90,000	
		負担金	100,000	20,000	80,000	
		雑支出	0	△ 504,004	504,004	
		事業活動支出合計(2)		59,406,000	52,513,392	6,892,608
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 403,000	3,209,933	△ 3,612,933
		福祉運用積立預金収入		0	0	0
固定資産取得支出		0	0	0		
固定資産売却・廃棄支出		0	0	0		
ファイナンスリース料		733,000	368,160	364,840		
施設整備等による収支差額(4)		△ 733,000	△ 368,160	△ 364,840		
人件費積立資産取崩し収入		0	0	0		
事業運営安定積立資産取崩し収入		1,916,000	4,000,000	△ 2,084,000		
コスモス積立資産取崩し収入		0	0	0		
拠点区分間繰入金収入		0	0	0		
サービス区分間繰入金収入		1,080,000	4,055,359	△ 2,975,359		
道民間共済退職金返還金収入		0	0	0		
その他の活動による収入(5)		2,996,000	8,055,359	△ 5,059,359		
退職給付引当資産支出		0	0	0		
人件費積立資産支出		0	97	△ 97		
社協運営基金積立資産支出		0	1,000,028	△ 1,000,028		
事業運営安定積立資産支出		0	4,000,040	△ 4,000,040		
サービス区分間繰入金支出		1,080,000	4,055,359	△ 2,975,359		
道民間共済退職預け金支出		780,000	750,060	29,940		
その他の活動による支出(6)		1,860,000	9,805,584	△ 7,945,584		
その他活動資金収支差額による収支計(7)=(5)-(6)		1,136,000	△ 1,750,225	2,886,225		
当期資金収支差額合計(8)=(3)+(4)+(7)		0	1,091,548	△ 1,091,548		

前期末支払資金残額(9)	3,428,807
--------------	-----------

当期末支払資金残額(10)=(8)+(9)	4,520,355
-----------------------	-----------

愛情銀行預託状況

(敬称を省略させていただきます)

(物品預託) 令和3年7月15日～令和3年8月14日

住所	氏名	預託内容
	匿名	子供服他
	匿名	タオル、バック他
	匿名	未使用ソックス・肌着他

皆さまの善意ありがとうございました。

第25回標茶町シルバークラブフェスティバル及び  
第53回標茶町老人クラブ福祉演芸大会の中止のお知らせ!

標茶町老人クラブ連合会第3回理事会が7月に開催され、シルバークラブフェスティバルの開催について協議し、変異株の感染拡大やコロナの終息の見通しが立たないことなど、会員の皆さんの健康と安全面を考慮し、中止といたしましたので、ご了承願います。

【発行】



社会福祉法人標茶町社会福祉協議会  
標茶町川上10丁目1番地 標茶町総合社会福祉センター内  
電話 485-2503 ファクス 485-1679

HP: www.shibecha-shakyo.jp

社会福祉法人標茶町社会福祉協議会新役員体制について

社会福祉法人標茶町社会福祉協議会の理事と監事、評議員の選任が行われ、新執行体制が下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

社会福祉法人標茶町社会福祉協議会理事名簿(令和3年6月30日現在)

役職名	氏名	役職名	氏名	
会長	加藤 孟		菊地 信行	
副会長	千葉 誠治	理事	小渡 敏雄	
	鈴木 一幸		齊藤 壽久	
	松口 康弘		佐々木 憲一	
理事	阿部 信行		嶋中 勝	
	飯田 徹		鈴木 照男	
	生田 健		妹尾 茂樹	
	江口 サチ子		監事	山澤 正宏
	大泉 義明			井上 栄
	大和田 義信			

任期: 令和3年6月30日～令和5年定時決算評議員会終結時

退任理事: 狩野 克則、佐藤 典正、宍戸 力、鳴川 昌侑

退任監事: 細川 充洋

社会福祉法人標茶町社会福祉協議会評議員名簿(令和3年6月30日現在)

氏名	選任区分	氏名	選任区分
佐藤 修一	常盤地区部会	在原 和幸	上茶安別地区部会
今 敏明	川上地区部会	武田 光男	上御卒別地区部会
石黒 健治	川上公住地区部会	柏原 久徳	中御卒別地区部会
山崎 孝一	開運地区部会	岩 渕 昭人	沼幌地区部会
藤原 利洋	旭地区部会	宮澤 満	標茶市街周辺地区部会
熊谷 一行	富士地区部会	松井 ユキ子	民生児童委員協議会
川村 毅	桜地区部会	高橋 文子	民生児童委員協議会
油谷 勝義	桜地区部会	北原 千津子	女性団体連絡協議会
市川 輝男	平和地区部会	藤原 雅樹	商工会青年部
須崎 藤春	麻生地区部会	稲村 長英	老人クラブ連合会
渡辺 幸子	磯分内地区部会	佐藤 初郎	老人クラブ連合会
渡邊 定之	虹別地区部会	橋本 志津江	手をつなぐ育成会
高野 政広	中茶安別地区部会	酒井 ヒサ	赤十字奉仕団
遠藤 好幸	阿歴内地区部会	渋谷 六男	身体障害者福祉協会
未確定	塘路地区部会	大沼 良治	有識者
葛西 直子	久著呂地区部会	加藤 明	有識者
國井 力	弥栄地区部会		

任期: 令和3年6月30日～令和7年定時決算評議員会終結時

退任評議員: 加藤 友三、中居 茂、大島 賜都夫、中川 巖、

加茂 政志、赤羽根 文子、佐々木 光広、野崎 哲矢

今後とも旧にも倍するご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ボランティア愛ランド北海道2021の開催中止のお知らせ!

北海道社会福祉協議会より、ボランティア愛ランド北海道2021の開催について、新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立たない状況にあり、参加者及び関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、今年度におきましても中止するとの通知がありましたので、お知らせいたします。また、標茶町ボランティアセンター事業として、同時開催予定しておりました視察研修も中止といたしますので、ご了承願います。

愛情銀行からお知らせ!

新型コロナウイルス感染症や変異株の影響により、フリーマーケットやイベント等が中止となり、皆さまから善意に寄せられた預託品につきまして、保管場所がいっぱいとなり、保管場所を9月24日(金)まで整理し、預託品の払い出しを下記のとおり開催いたしますので、蜜を避けるため少人数でお越しください。

また、預託品を見たい方については、1階事務所までお声掛けください。

○9月29日(水)～午後1時30分～午後3時30分まで

○各週(水)・(金)(祝日等に当たる日は、休み)開催

【お問い合わせ】 標茶町社会福祉協議会

標茶町ボランティアセンター 電話: 485-2503